



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年2月10日

上場会社名 日東化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 坂下 尚彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部所管

(氏名) 楯野 卓也

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,781	10.3	12		17		59	
2022年3月期第3四半期	2,522	5.3	39		79	295.0	79	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	15.38	
2022年3月期第3四半期	20.82	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	6,096	2,864	47.0	746.40
2022年3月期	5,983	2,940	49.1	766.37

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 2,864百万円 2022年3月期 2,940百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	1.2	0		12		55		14.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,840,000 株	2022年3月期	3,840,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,518 株	2022年3月期	2,518 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	3,837,482 株	2022年3月期3Q	3,837,482 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症再拡大等の影響を受けながらも、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しの傾向となりました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、原材料やエネルギー価格の高騰、急激な為替の変動等により、先行きは不透明な状況が続いております。

当社においても、引き続き今後の国内外の感染動向による影響や、原材料・エネルギー価格の高騰に留意が必要な状況となっております。

このような環境下、売上高につきましては、原材料・エネルギー価格の大幅な高騰に対応すべく販売価格の改定に取り組んでいること、また、ゴム加工事業における新規案件の受注等により前年同期比増収となりました。一方、利益面におきましては、増収やコスト削減施策等による効果はあるものの、原材料・エネルギー価格の高騰に対する販売価格改定の浸透が遅れていること等により前年同期比減益となりました。

その結果、当期の業績は売上高2,781百万円(前年同期比10.3%増)、営業損失12百万円(前年同期は39百万円の営業利益)、経常損失17百万円(前年同期は79百万円の経常利益)、四半期純損失59百万円(前年同期は79百万円の四半期純利益)となりました。

(セグメント別の状況)

(コンパウンド事業)

ゴムコンパウンドにおける受注が堅調に推移したこと等により、コンパウンド事業全体として前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期を64百万円上回る1,461百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

(ゴム加工事業)

ゴムシートにおける新規案件の受注に加え、ゴムマットではブラックターフの受注が好調に推移したことにより、ゴム加工事業全体として前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期を192百万円上回る1,301百万円(前年同期比17.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は6,096百万円となり、前期末に比べ112百万円増加しました。流動資産は、主に売上債権が増加したこと等により、前期末に比べ260百万円増加しました。また、固定資産につきましては、主に設備投資額が減少したことにより、前期末に比べ148百万円減少しました。

負債は3,232百万円と、前期末に比べ189百万円増加しました。流動負債は、主に当第3四半期末日が休日であったことから買入債務の支払いが翌月になった影響等で営業買入債務が増加したことにより、前期末に比べ182百万円増加しました。固定負債につきましては概ね前期末並みとなりました。

純資産は2,864百万円と、前期末に比べ76百万円減少しました。これは主に配当金の支払いと当第3四半期累計期間における四半期純損失によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年4月27日に公表いたしました通期の業績予想の数値から変更しております。また、当社がこれまで未定としておりました2023年3月期の配当予想につきましても変更していません。詳細につきましては、本日公表しました「繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」、「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	527	397
受取手形及び売掛金	1,820	2,034
商品及び製品	315	416
仕掛品	58	64
原材料及び貯蔵品	91	113
その他	351	398
流動資産合計	3,164	3,425
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	468	433
機械及び装置（純額）	535	464
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	2	12
その他（純額）	138	126
有形固定資産合計	2,721	2,613
無形固定資産		
その他	9	7
無形固定資産合計	9	7
投資その他の資産		
投資有価証券	19	21
関係会社株式	16	16
繰延税金資産	35	-
その他	17	12
投資その他の資産合計	88	50
固定資産合計	2,819	2,671
資産合計	5,983	6,096
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,003	1,230
短期借入金	1,190	1,190
1年内返済予定の長期借入金	20	17
リース債務	2	2
未払法人税等	59	-
賞与引当金	64	31
その他	232	282
流動負債合計	2,572	2,754
固定負債		
長期借入金	10	-
リース債務	2	0
繰延税金負債	-	1
退職給付引当金	440	452
役員退職慰労引当金	10	14
資産除去債務	7	7
固定負債合計	470	477
負債合計	3,042	3,232

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	1,020	942
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,938	2,859
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	4
評価・換算差額等合計	2	4
純資産合計	2,940	2,864
負債純資産合計	5,983	6,096

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,522	2,781
売上原価	2,067	2,383
売上総利益	454	398
販売費及び一般管理費	414	410
営業利益又は営業損失(△)	39	△12
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	0
その他	46	13
営業外収益合計	48	13
営業外費用		
支払利息	7	5
その他	1	13
営業外費用合計	8	19
経常利益又は経常損失(△)	79	△17
特別利益		
投資有価証券売却益	36	-
特別利益合計	36	-
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	116	△20
法人税、住民税及び事業税	29	1
法人税等調整額	7	36
法人税等合計	36	38
四半期純利益又は四半期純損失(△)	79	△59

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式会社エンビプロ・ホールディングスによる当社株式に対する公開買付け)

当社は、2023年2月10日開催の取締役会において、株式会社エンビプロ・ホールディングス（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨の決議を行いました。

なお、当社の上記取締役会決議は、公開買付者が、本公開買付け及びその後の一連の手続により、当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細につきましては、本日付で別途公表しました「株式会社エンビプロ・ホールディングスによる当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。